



2018年4月号 (第319号) 2017~2018年度

主題 国際会長主題 Henry Grindheim(ノルウェー):

「ともに、光の中を歩もう」(Let Us Walk in the Light - Together)

スローガン:「国境なき友情」(Fellowship across the Borders)

アジア太平洋地域会長主題「ワイズ運動を尊重しよう」(Respect Y's Movement) Tung Ming Hsiao (台湾)

東日本区理事主題「広げよう ワイズの仲間」(Extension Membership & Conservation) 栗本 治郎 (熱海)

東新部 部長 主題「E人(イーヒト)になろう!」伊藤 幾夫(東京多摩みなみ)

東京まちだクラブ 会長 後藤邦夫 主題:「今日も生かされ 明日にむかって」

東京コスモスクラブ会長 松香光夫 主題:「コスモスを考える」

今月の聖句 「希望の掟である 神が信仰によって得られるあらゆる、喜びと平和とで、満たしてくれる

聖霊の力によって希望に満ちあふれさせてくださる。(新約聖書ローマの信徒への手紙 第15章13節)

今月のテーマ:「L・T(リーダーシップ トレーニング)各種研修のスキルアップ。(ワイズ用語抜粋)」

東京・町田 YMCA 通って YMCA プログラム活動を支える事です

4月例会: 4月9日(月) 18:30 町田フォーラム4階

4月14日(土) 歌声ひろば 町田 YMCA 共催シャロームの家

4月 例会: 総会 :東京まちだクラブ

4月9日(月)東京まちだクラブ例会

会場:町田フォーラム 4階講習部屋予定

時間:18:30より ~ 20:30

【例会プログラム】

受付:谷治

司会:小畑

開会点鐘

後藤邦夫会長

聖書:ローマの信徒への手紙第12章 13節 平本チャブレン

ワイズソング 一同

会長あいさつ: 今月のアピール 後藤邦夫会長

議題: 次年度役員選挙コスモスクラブ合流について:

新クラブ:協力代制

町田地域クラブのスポンサークラブとしての承認事項

中間会計報告

会計 谷治英俊

諸報告アピール

会長/担当主事

にこにこスマイル

閉会点鐘

会長 後藤邦夫

東京コスモス例会 会場:町田フォーラム 4階

4月例会 4月28日(土)18:30

東新部予定

4/18(水)18:30:町田地域新クラブ第1回準備例会

(初顔合せ)(まちだ中央公民館 6階)

4/21(土)13:30- 17:00:第3回東新部評議会&次期クラブ

役員研修会(日本キリスト教会館:西早稲田)

「子クラブに親しく迎えられる 感謝」会長 後藤邦夫

高齢化による気力の限界を意識しながら、東京まちだクラブの私たちは、本年2月、東新部長公式訪問と重なったクラブ例会をクラブ総に切り替えて、今後のクイラブの歩みの可能性を真剣に協議し、本年度末(6月末)を持って、東京まちだクラブの活動を終了することを決議しました。そして後藤会長は2月13日付をもって下記の文章を作成し、東京yコスモスクラブ松香光夫会長宛てに送付したのでした。

「貴 東京コスモスクラブに東京まちだクラブは合流・合体させて頂きお願い書」(私たちはその返書を待っています。)幸い、まちだクラブの子クラブ=東京コスモスクラブは、同じ町田市を活動の拠点として、平素から合同例会、活動集会などを町田YMCAを合同で、支え、楽しく、仲良くクラブでは有りますが、最近では次の様な、すばらしい経験も有りました。例:*その年の1月の「2015年在京ワイズ合同新年例会」には、東京まちだ・コスモス両クラブが協働ホストとして、実践したことにより、予期以上の成果を挙げる事ができ、心から感謝しております。私たちまちだ=コスモスいずれのクラブにあっても親一子の関係はすでに卒業し、日本中どのクラブよりも一番ちかい活動拠点で活動を共にする事の多い兄弟クラブに(友)として迎え入れられる。そのような両クラブの合流合体なのです。私はこの「幸い」を心から喜び、今後の活動・交わりの恵みを感謝するばかりです。私は東京町田YMCAの活動もまだまだ大きく発展するでしょうこの<幸い>を心から、喜び、むろん私 後藤自身は心身の回復祈りながら、ワイズ、YMCAの交わりをながく続くものと願っています。

3	メンバー	メン	5名	BF	ポイント	ファンド	4702.
月	出席	在籍4名	メキップ	1名	切手	0g(累計 00g)	オクシオン 0円
デ			出席率	70%	現金(含書損ハキ等換金分)	(累計 0円)	
ト		例会出席4名	メネット	0名	0円(累計 円)	フォト 0円	
タ		ゲスト・ビジター	6名	(累計 00円)	ひつじファンド	0円(累計 0円)	

ワイズメンズクラブ モットー『強い義務感をもとう 義務はすべての権利に伴

“To acknowledge the duty that accompanies every ri

2018年3月例会の報告

日時 2018年3月24日(土) 12:30~15:30
場所 東京コスモスクラブ合松香会長邸 会費 1,000円
3月例会合同で例会でしたが、会場の変更があり、有田さんには参加すべき玉川学園で会えず、申し訳ございませんでした。夕食は丸くまとめましょうで、ピザ パーティーで、合流の件等を楽しく語り合えました。コスモスクラブも役員会では、承認いただいておりますが、クラブ総会で承認するために臨時総会を考えていただいております。感謝です。



宝塚ワイズメンズクラブ 30周年記念例会出席報告

2018年3月21日(水) 午後12時から宝塚ホテルで約80名の参加者で行われました。西日本区役員の方たちの立会いで4名入会者です。すばらしいことです。前夜は雨の中 DBC ナイトを開いて頂き、数十年の付き合いは小山正直ワイズから、引きついたつもりが、もっと前の宝塚出身の岡さん(仙台 Ys)からの話で DBC を結んだことには驚きました。今もチャームバー数名に居ることにはなおビックリです。現在約20名の会員で宝塚 YMCA と社協と協働でプログラムを奉仕しているとのこと。30周年式典は厳かに、2部の懇親会は新人の音楽、支援団体のベル演奏など、多彩の演出で3時間を Ys 交流が出来た、楽しい会でした。帰りは京都まで三科氏の車で送って頂きました。感謝



町田YMCA : 3月11日(日) (13:30) 揚がれ! 希望の風

(大震災復興支援 2017 3.11から忘れない年です。)

小田急線: 玉川学園子ども広場小田急線玉川学園駅北口からスーパー三和、脇の坂道 8分の広場

無事に終了しました。来年も頑張りましょう。

新クラブ町田地域クラブ: 協力代制町田地域クラブの スポンサークラブとしての承認事項中間会計報告
会計 谷治英俊 自由献金について諸報告アピール 会長/担当主事

東日本大震災復興支援「希望の風揚げ 2018」3月11日(日)14時から、町田市玉川学園子ども広場において、東日本大震災復興支援「揚がれ! 希望の風 2018」のイベントが東京町田 YMCA の主催で行われ、当クラブもこれに協賛いたしました。東日本大震災から7年。「私たちは被災地の方々のことを忘れていません!」という思いを「希望の風」に託しました。当日は、天気にも恵まれ、気温も高く、風も吹き、風揚げ日和でしたが、参加者は12名と少ない人数でした。風化が懸念される中、支援活動は継続的に実施することが必要ですが、やり方を工夫することも必要と感じました。閉会時には、参加者全員で東日本大震災復興応援歌「花は咲く」を合唱しました。この風揚げ実施にあたり、今回も町田市社協、町田ボランティア連絡協議会、玉川学園地区社協をはじめ、玉川学園地域の福祉団体の後援が得られました。当日、陸前高田市の物品販売、復興支援募金が行われ、募金には5,120円が寄せられました。東京 YMCA を通じて、被災地に届けられます。(伊藤記: 多摩みなみ)

YMCAニュース 4月の東京YMCA

YMCA ニュースをお知らせいたします。

■にほんご学院卒業式報告 3月16日、東陽町センターにてにほんご学院卒業式行われました。69名の学生たちがそれぞれの夢に向かって集立って行きました。

■今後の主な行事予定

- ・会員芸術祭 5月19日(オープニング)
- 5月21日-26日(会期)(東陽町センター)
- 第16回会員大会 5月26日(東陽町センター)

東京YMCAのにほんご学院の紹介

■日本の留学生について、日本への留学を目指す学生の状況をお伝えしました。その中において、東京YMCAが設置する日本語学校「にほんご学院」はどのような社会の役割を果たしていくべきなのでしょうか。当学院は2011年10月に法務省より認可を受けて設置されました。設置当時の定員は100名、現在は定員増申請を行い156名となっています。最初の入学者はなんと1名でしたが、現在は定員いっぱいの運営が続いています。主な在籍国はベトナム、中国、スリランカ、ネパール、ミャンマー、モンゴル、台湾といったアジアが中心です。知識としての日本語を学ぶだけでなく、コミュニケーションツールとして活用できる日本語を身につけることを学習目標としています。そのため、教師以外の日本人との交流の機会も大切にしています。毎年学年末には「ゲストスピーチ」と題する特別授業を実施しており、2017年度は我が東京多摩みなみクラブから深尾さんにご登壇いただきました! スピーチの題は「外国籍の人と茶の湯」。実際にお茶の道具をお持ちくださり、学生たちから数名選んで、お茶を点ていただきました。日本人の中でも「茶道」については知識が少ない人も多く、「とても崇高なもの」というイメージがあります。外国籍の人が茶道について関心を持って学ぶと、日本人からも尊敬される。日本社会で生きていくことを決めたのであれば、より深い日本の文化を知ることが留学生にとって大切なことだということをお伝えいただきました。ありがとうございました。

東京YMCA 東陽町センターについて新にオープン

東陽町センター1・2階を東京YMCAが賃貸再契約し、改装工事が進んでいます。

2階にインターナショナルスクールの教室が移り、1階の旧Wellの一部をYMCAホールとして使用するなど、仕様が変わります。また

「東陽町コミュニティセンター」は1階に事務所を構え、新年度から「おもちゃ病院」や「下町子どもダイニング」などの

新規プログラムを展開していく予定です。ゴールドジムから委託をされた水泳とテニス事業については「ウエルネス東陽町」に名称を変更して運営を継続いたします。3、2017年度も多くの皆様のお支えにより、無事に終えることができました。春休みに実施された、短期水泳教室、スクール、スキーキャンプも大勢の子どもたちが参加しました。4月から人事異動よりの職員体制も変わります。改めて紹介できればと思います。引き続きのご支援をお願いいたします。

第21回 東日本区大会 静岡県沼津: プラザ ヴェルデ 富士山のようによく
6月2日・3日 富士山部 沼津ワイズメンズクラブ主管